

## 旧灰溶融施設（エコスラグセンター）の土地・建物・設備の活用に係る サウンディング型市場調査の結果及び利活用方針について

### 1 調査目的

令和7年度及び令和8年度における「旧灰溶融施設の解体計画」の前段で、土地・建物・設備の活用の可能性及び市場性等を把握するため、活用を希望する民間事業者から「活用アイデア」を募集したものの。

※ この調査は、土地・建物・設備の活用アイデアを募集したものであり、譲渡先事業者を選定するために行ったものではない。

### 2 調査対象施設

伯耆町岸本字大成 489-1 旧灰溶融施設（エコスラグセンター）

### 3 調査日程

期日（期間）	項目
令和4年11月1日	実施要領の公表
令和4年11月1日～令和5年3月10日	現地見学会の実施（希望者のみ）・提案の申込受付
令和4年11月1日～令和5年3月31日	個別対話の実施
令和5年4月1日～令和5年10月10日	追加対話の実施※

※ 提案のあった活用時期が組合の希望する時期と合うか確認するために実施した。

### 4 参加事業者

項目	事業者数
現地見学会	2者
提案・対話	2者

### 5 調査結果

活用範囲	事業者数	提案内容等
土地・建物・設備の活用	0者	参加事業者において、活用の意図はあったが、活用時期が組合の希望する時期と合わなかったもの
土地（更地）の活用	1者	産業用原材料の製造、研究施設の用地として活用（隣接の岸本工業団地の取得が条件）

### 6 利活用方針について

建物及び設備は解体撤去し、更地とした上で土地の売却等を行う。

### 7 今後の予定

令和6年度 解体設計業務委託、土壌汚染状況調査業務委託

令和7～8年度 施設の解体工事、土地の不動産鑑定評価

令和8年度 解体工事完了後、更地となった土地の売却等

[参考] 第2次鳥取県西部広域市町村圏計画実施計画（令和5年2月策定）

令和6年度 解体設計業務

令和7～8年度 施設の解体工事

令和9年度以降 更地となった土地の管理